

人1	項目名	研究集会等開催事業費	新規事業	
予算書項目 (ページ)	市民啓発推進費 (P201)		所属名	
年度	H22		人権政策監 人権推進課	
会計名	事業の概要			
一般会計	<p>市民集会</p> <p>1 事業の目的及び効果 人権尊重社会を実現する鳥取市民集会は、昭和49年に部落解放鳥取市研究集会として始まり、平成20年度から現在の名称に変更して、今年度で第37回を迎えることとなった。例年、本市民集会では、1,500人~2,000名余の参加が見込まれ、あらゆる人権問題の解決に向けた取組みが発表されている。本研究集会はますます本市の人権啓発・教育の柱として、重要な役割を担っている。</p> <p>また、旧町村で行われていた人権・同和問題に関わる集会等も、引き続き各総合支所を中心に実施し、今後とも市全体で人権啓発・教育に取り組んでいく。</p> <p>2 事業の内容 市研究集会は、午前に全体会、午後には事例研究・パネルディスカッションを通して、あらゆる人権問題の解決に向けた研究討議を実施している。</p> <p>また、総合支所で開催する集会等も広く市民に参加を呼びかけ、講演会や討論会を実施している。さらに、行政と市民による人権行政を推進するため、市民団体等と協働して、人権フォーラムを開催する。</p>			
款				民生費
項				同和対策費
目				同和対策総務費
(単位:千円)				
前年度当初予算額	5,809			
本年度要求額	5,829			
総務部長段階査定額	5,829			
市長段階査定額	5,829			
区分	本年度予算額			
財源内訳	国・県支出金	1,300		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	4,529		
	計	5,829		
行財政改革課処理欄				

人2	項目名	人権福祉センター修繕事業費	新規事業	
予算書項目 (ページ)	環境改善事業費 (P205)		所属名	
年度	H22		人権政策監 人権推進課	
会計名	事業の概要			
一般会計	<p>1 事業の目的 地域住民の交流、福祉の拠点となる人権福祉センターの補修整備を行う。</p> <p>○西人権福祉センター増築等工事 (52,356千円) 昭和53年度建築の西人権福祉センターは、周辺の宅地化が進み、地域住民が増加し中心的役割を果たす社会福祉施設の一つとして手狭になり、老朽化が進行している。 第8次総合計画により環境整備の推進として、隣保館の維持機能と、地域社会の役割を果たすため、トイレの男女別化に伴う一部増築、事務所の耐震補強を含む改修に向けて工事を実施する。</p> <p>○国府人権福祉センター増築等設計委託事業 (1,400千円) 昭和55年度建築の国府人権福祉センターは、地域住民の福祉・人権の拠点として幅広い世代に利用されているなかで施設の一層の充実が求められている。 第8次総合計画により環境整備の推進として、トイレの男女別化に伴う一部増築等の整備に向けて、設計委託業務を実施する。</p>			
款				民生費
項				同和対策費
目				同和対策事業費
(単位:千円)				
前年度当初予算額	6,890			
本年度要求額	55,242			
総務部長段階査定額	53,756			
市長段階査定額	53,756			
区分	本年度予算額			
財源内訳	国・県支出金	38,962		
	地方債	13,600		
	その他	0		
	一般財源	1,194		
	計	53,756		
行財政改革課処理欄				

人3	項目名	地区会館改築・児童遊園移転事業費	新規事業
予算書項目 (ページ)	環境改善事業費 (P205)		所属名
年度	H22		人権政策監 人権推進課
会計名	事業の概要		
一般会計	<p>1 事業の目的 山陰道鳥取西道路の整備に伴う県道鳥取河原用瀬線の拡幅により、地区会館等の市有施設が支障となり平成22年中に移転する必要が生じた。 平成21年度に地区会館の造成・実施設計等を実施し、平成22年度は地区会館の移転改築と児童遊園の造成・整備及び既存施設等の解体撤去を実施する。</p> <p>2 事業の内容 ・地区会館整備 (30,000千円) 地区会館建築 ・児童遊園整備 (10,002千円) 児童遊園用地購入、造成、フェンス・遊具設置 ・既存建物等の解体撤去 (6,794千円)</p> <p>※その他財源は県からの移転補償費</p>		
款	民生費		
項	同和対策費		
目	同和対策事業費		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	20,328		
本年度要求額	51,416		
総務部長段階査定額	46,796		
市長段階査定額	46,796		
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	46,796	
	一般財源	0	
	計	46,796	
行財政改革課処理欄			

人4	項目名	市男女共同参画登録団体補助金	新規事業
予算書項目 (ページ)	男女共同参画推進費 (P167)		所属名
年度	H22		人権政策監 男女共同参画課
会計名	事業の概要		
一般会計	<p>1 事業の経過及び背景 男女共同参画を推進するための核となる団体を育成・支援することにより、本市における男女共同参画社会実現に寄与する。</p> <p>2 事業の目的及び効果 男女共同参画社会の実現に向けて活動している登録団体が行う、男女共同参画推進に関する広報・研修等の事業費等を助成することにより、各団体の自主的活動が活性化され、市民への男女共同参画意識の普及と高揚を図る。</p> <p>3 事業の内容・実績 (1)補助対象者 鳥取市男女共同参画登録団体及び各合併地域を活動範囲とする支部等 (2)補助対象事業 男女共同参画に関する研修事業等(参加者旅費、食料費を除く) (3)補助金額 10万円を限度とし、補助対象経費の3/4</p> <p>補助金交付実績 平成18年度 16件、840千円 19年度 15件、852千円 20年度 17件、850千円</p> <p>4 根拠計画等 鳥取市男女共同参画推進条例、第8次鳥取市総合計画、鳥取市男女共同参画かがやきプラン</p>		
款	総務費		
項	総務管理費		
目	企画費		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	900		
本年度要求額	900		
総務部長段階査定額	900		
市長段階査定額	900		
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	900	
	計	900	
行財政改革課処理欄			

人5	項目名	女性コミュニティ活動推進助成事業費	新規事業
----	-----	-------------------	------

予算書項目 (ページ)	男女共同参画推進費 (P167)
----------------	------------------

所属名	人権政策監 男女共同参画課
-----	------------------

年度	H22
----	-----

会計名	一般会計
款	総務費
項	総務管理費
目	企画費

(単位:千円)

前年度当初予算額	600
----------	-----

本年度要求額	600
--------	-----

総務部長段階査定額	600
-----------	-----

市長段階査定額	600
---------	-----

区分	本年度予算額
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	600
計	600

行財政改革課処理欄

事業の概要

- 事業の経過及び背景
誰もが心豊かに安心して暮らせる地域社会をつくるためには、地域に住む一人ひとりの多様な意見が尊重され、反映されることが大切です。地域が抱えるさまざまな課題の解消に向けて、男女が共にまちづくりに関わっていく体制を築くことが必要です。
- 事業の目的及び効果
女性の主体的なコミュニティ活動を支援することにより、女性リーダー、団体の育成・強化が図られ、「まちづくり協議会」への女性の参画が推進され、地域における男女共同参画によるまちづくりの推進が図られる。
- 事業の内容
 - ①補助対象事業 地区公民館の設置区域の女性団体(女性)が連携し、主体となって実施する地域コミュニティの推進につながる住民の多数が参加する活動、事業
 - ②補助対象者 「まちづくり協議会」に所属するまたは所属を予定する女性団体
 - ③補助金額 1事業につき上限3万円(補助率3/4)
- 根拠計画等
鳥取市自治基本条例、鳥取市男女共同参画推進条例、第8次鳥取市総合計画、鳥取市男女共同参画かがやきプラン